

平成29年10月12日

保護者各位

香川県立高松養護学校
校長 山本 主税

香川県に全国瞬時警報システム（Jアラート）が発令された場合の対応について

秋冷の候、保護者の皆様方には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本校では香川県に全国瞬時警報システム（Jアラート）が発令された場合、基本的に下記の原則にそった対応を行うこととします。裏面の対応イメージ図もご参照いただき、ご協力をお願いいたします。

記

- 1 弾道ミサイルの発射により、Jアラートが香川県に発令された直後の対応
 - ・ 直ちに、発令時にいる状況（場所、時間）に応じた避難行動をとり、第一に身の安全を図ってください。
 - ・ ミサイル落下後の対応をはかるため、ニュースなどの情報確認、学校との連絡がとれるよう電話等の準備をしてください。
- 2 弾道ミサイルの落下地点が確認された後の対応
 - ・ 落下状況に応じ、事後対応について学校から連絡しますので、それに従って行動してください。それまでは、避難の状態を続けてください。
 - ・ 学校からの連絡方法は以下の方法で行います。
 - 担任からの電話連絡
 - 本校ホームページへの情報掲載
- 3 弾道ミサイルの落下地点に応じ、学校は次のように対応しますので、お知り置ください。

落下場所	事後の学校の対応
日本の領土・領海外	速やかに日常生活に復帰します
日本の領土・領海内	授業は中止になります

ミサイル
発射

落下

Ｊアラート発令！

Ｊアラート発令直後の行動

ミサイル落下後の行動

(事後対応の基本的方向性)

落下場所	事後の対応
日本の領土・領海外	速やかに日常生活に復帰します
日本の領土・領海内	授業は中止になります

児童生徒・保護者・学校の対応

児童生徒・保護者の対応

学校の対応

1 とにかく、その場で安全を確保し、避難行動をとる。

2 安全を確保したら、その後の情報を確認する。

【屋内の場合】

○建物に入り、できるだけ窓のない部屋に避難して、低い姿勢で頭を守る。

←爆発、爆風、飛散物から身を守るため。

【屋外の場合】

○建物に入り、窓から離れて、頭を守る。

○建物がない場合、物かげに身をかくし、低い姿勢で頭を守る。

←爆発、爆風、飛散物から身を守るため。

【車内の場合】

○スクールバスの場合、車内で体を低くして頭を守る。

←事故を回避し、爆発、爆風、飛散物から身を守るため。

○一般車両の場合、できるだけ車両を安全なところに停車し、車内で体を低くして頭を守る。

←事故を回避し、爆発、爆風、飛散物から身を守るため。

1 学校から指示があるまで、避難状態を継続してください。

2 学校との連絡、指示の確認ができるようにしてください。

3 学校からの指示に従って行動してください。

- ・下校、引き渡し
- ・避難継続
- ・自宅待機
- ・授業再開
- ・登校再開 など

1 管理職を中心に危機管理体制を構築

2 迅速に情報収集

- ・安否確認
- ・被害状況
- ・ミサイルの落下状況
- ・政府対応、国際情勢
- ・県からの指示 など

3 以後の対応を決定

4 職員、児童生徒、保護者に指示、連絡

- ・担任からの電話連絡
- ・学校ホームページにＵＰ など

！近くにミサイルが落下した場合

- ・ミサイルの弾頭には色々な種類があるので、口と鼻をハンカチ等で覆い、現場から離れ、密閉性の高い室内又は風上へ移動する。
- ・車両の場合、熱で燃料が引火、爆発する恐れがあるので、危険な場合は車両から離れるようにする。